安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名: ダイヤプロ (DIAPRO)

DiaPro Pan 15, DiaPro Plan 9, DiaPro Sat 6, DiaPro Mol B 3, DiaPro Plus 3

カタログ番号 40600375, 40600376, 40600377, 40600378, 40600379, 40600380, 40600385, 40600386, 40600387, 40600388 (*)

容器サイズ: 500 ml; 5 l

推奨用途及び使用上の制限

用途: 金属組織検査サンプルの研削および研磨用。

使用上の制限： 使用してはならないとされる用途は特にない。

供給者の会社名称，住所及び電話番号

供給者: ストルアス社 (Struers ApS)
Pederstrupvej 84
DK-2750 Ballerup
Tel:+45 44 600 800

国内供給者: 株式会社ストルアス
〒141-0022東京都品川区東五反田3-14-13
高輪ミューズビル1F
ソリューションセンター
Tel:03-5488-6207
Fax:03-5793-1081

安全性データシートのオーサリングを担当。 安全性データシートのオーサリングを担当。 DHI
この安全性データシートの内容に対する質問の宛先はこちら：
struers@struers.dk

緊急連絡電話番号

公益財団法人 日本中毒情報センター (JPIC): 大阪中毒110番（365日 24時間対応）072-727-2499, つくば中毒110番（365日 9時～21時対応）029-852-9999.

03-5488-6207 (株式会社ストルアス)
(営業時間のみ)

2. 危険有害性の要約

化学品の分類

JIS Z 7253:2012に基づき分類: 製品は分類されていない。

ラベル要素

本物質/混合物は分類およびラベル表示基準に合致しない。

他の危険有害性

皮膚への長期接触は、一時的な刺激を起こすことがある。 目への飛沫は、発赤及び刺激を起こすことがある。

PBT/vPvB: 使用可能な情報はない。

3. 組成及び成分情報

混合物

本製品は下記を含む： 水, ダイヤモンド 及び 添加剤.
現行規制に基づく必須表示物質を含有しない。

4. 応急措置

応急措置の説明

吸入: 新鮮な空気の場所に移し、安静を保つ。

皮膚への接着: 汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を十分にすすぐ。

眼に入った場合： すぐに大量の水で15分間以上、洗い流すこと。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合、医療処置を受け、これらの指示書を持参する。

経口摂取： 直ちに口をすすぎ、大量の水を飲む。被災者を観察下に置く。意識を喪失した場合は、これらの指示を持参して病院に搬送する。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状 / 影響 : 健康に関する影響と症状の詳細については項目11を参照してください。

医師に対する特別な注意事項

医学的措置 / 治療 : 症状を治療する。

5. 火災時の措置

消火剤

消火剤： 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤： 対策は特にない。

火災時の特有の危険有害性

特殊な危険有害性： 火災時には、毒性ガスが生成されることがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火を行う者の保護具： 消化時の呼吸保護の選択: 職場で指定された一般的火災対策に従う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置

非緊急社員用 : 蒸気及びエアゾールの吸入ならびに皮膚及び目への接触を避ける。 保護措置に関しては項目 8 を参照。

緊急対応要員用 : 推奨事項は特にない。 保護措置に関しては項目 8 を参照。

環境に対する注意事項

環境対策: 対策は特にない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 砂、おが屑または他の不燃材で漏洩をせき止め、吸収する。 廃棄物及び残留物は、現地当局の要件に従い廃棄する。

その他の節の参照

参考資料 : 保護措置に関しては項目 8 を参照。 廃棄物処理に関しては項目 13 を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全な取扱いに関する勧告: 蒸気の吸入と皮膚及び目への接触を避ける。 化学物質の適切な取扱いと衛生習慣を守る。

技術的措置: 作業時は、接触を最小限に抑えなければならない。

技術対策: 局所排気を推奨する。

保管

貯蔵状態: 厳重に密閉した元の容器で貯蔵する。 室温で保存してください。

具体的な最終用途

具体的な用途 : 使用可能な情報はない。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

職業曝露制限値は指定されていない。

設備対策

設備対策を：	局所排気を推奨する。
人体の保護:	個人用保護具は、各国の関連規格に準拠し、個人用保護具供給者と相談して選定しなくてはならない。
呼吸用保護具：	換気が不適切な場合、または蒸気吸入リスクがある場合は、適切な組み合わせフィルター付き呼吸装置 (タイプA2/P2) を使用する。
手の保護具：	接触のリスク: 保護手袋を着用する。 ニトリル製手袋を推奨する。 手袋材料の浸透時間について情報を提供できる手袋供給者と協力し、最適な手袋を選ばなければならない。
眼の保護具：	接触のリスク： ゴーグル/顔面シールドを着用する。
皮膚及び身体の保護具：	飛散する場合は、エプロンまたは保護衣を着用する。
環境暴露管理:	該当なし。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理化学的特性に関する情報

形態:	液体
色:	グレイ
臭い :	該当なし。
臭気閾値 :	該当なし。
pH:	7 - 8
融点:	関係がない。
沸点:	100 °C
引火点:	関係がない。
蒸発速度 :	該当なし。
可燃性 (固体、気体) :	該当なし。
爆発性:	関係がない。
蒸気圧:	該当なし。
蒸気密度:	該当なし。
比重:	該当なし。
溶解性:	水に溶ける
分配係数 (n-オクタノール/水):	該当なし。
自然発火温度 (°C) :	該当なし。
分解温度 (°C):	該当なし。
粘度 :	該当なし。
爆発性 :	該当なし。
酸化特性 :	該当なし。

その他のデータ

他のデータ:	揮発性有機化合物 (VOC) : 0 g/l

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性： 通常の条件下ではなし。

化学的安定性

安定性: 通常の温度条件の下で安定。

危険有害反応可能性

危険有害な反応： 通常の条件下ではなし。

避けるべき条件

避けるべき状態/物質: 使用可能な情報はない。

混触危険物質

不適合物質： 強酸化物質、強酸及び強塩基。

危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物： 火災時には、毒性ガスが生成されることがある。

11. 有害性情報

毒物学的影響に関する情報

急性毒性 (経口)：	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
急性毒性 (経皮)：	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
急性毒性 (吸入)：	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
皮膚腐食性/刺激性：	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
呼吸器または皮膚感作性：	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
生殖細胞変異原性：	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
発がん性:	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
生殖毒性:	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
特定標的臓器毒性 (単回曝露):	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
特定標的臓器毒性 (反復曝露):	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。
吸引性呼吸器有害性：	入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

吸入した場合	通常の室温では影響なし。
皮膚への接触:	長期接触は、発赤及び刺激を起こすことがある。
眼に入った場合：	飛沫は刺激を生じることがある。
経口摂取：	刺激し、倦怠感を起こすことがある。

12. 環境影響情報

生態毒性

生態毒性 : 製品は環境に危険有害性があるとされていない。

残留性・分解性

分解性: 製品の分解性は表明されていない。

生態蓄積性

生物濃縮性: 生物濃縮性に関する使用可能なデータはない。

土壌中の移動性

移動性 使用可能なデータはない。

PBTおよびvPvB評価の結果

PBT/vPvB: 使用可能な情報はない。

その他の有害影響

その他の有害影響 : 使用可能な情報はない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 廃棄物及び残留物は、現地当局の要件に従い廃棄する。

汚染容器及び包装 : 廃棄物及び残留物は、現地当局の要件に従い廃棄する。

14. 輸送上の注意

製品は、危険物輸送に関する国際規制 (IMDG、 IATA) で網羅されていない。

国連番号

UN 番号: -

品名

品名 : -

国連分類

国連分類 : -

容器等級

PG: -

海洋汚染物質

海洋汚染物質 : -

環境有害物質、固体: -

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

特別な注意事項 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 重量物を上積みしない。

MARPOL73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

バルク輸送 : 該当しない。

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

国内規制：

化審法
JIS Z 7252:2014. GHS に基づく化学物質等の分類方法.
JIS Z 7253:2012. GHS に基づく化学品の危険有害性情報の 伝達方法 - ラベル，作業場内の表示及び 安全データシート（SDS）

16. その他の情報

使用者は、正しい作業手順について指示され、これらの指示書の内容に精通していなければならない。

以下の項目は、改定または新たな記述を含む。： 1.
(*)は、前バージョンからの変更を示す。

DHIによって認可。

Allan Vorup

安全データシートに使用した略語及び頭字語：

PBT = 難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質。
vPvB = 高残留性、高蓄積性を有する物質。

本データシートの情報は当社の最新のデータであり、本製品が規定された条件下で、かつ、パッケージおよび/または技術手引文書に指定された適用方法に従って使用されれば、信頼できるデータである。本製品を他の製品や他のプロセスと組み合わせて使用するなど、規定外の使用をした場合はその使用者が責任を負うものとする。

DHI-環境毒物学部によって制作された文書、DHI現住所：Agern Allé 5、DK-2970 Hørsholm、デンマーク。HP：www.dhigroup.com.